

京都大学グローバルCOEプログラム
「地球温暖化時代のエネルギー科学拠点」

市民講座

- エネルギーと環境を考える -

日時：平成22年7月23日（金）10：00～11：30

場所：ハイアットリージェンシー京都（京都市東山区）

10:00～10:15

グローバルCOEの取り組みについて

10:15～10:45

エネルギー学からみた「省エネルギー」

手塚哲央 京都大学教授

大学院エネルギー科学研究科

社会エネルギー科学（エネルギー経済）

自由に、そして容易にエネルギー資源が使えるのであれば、省エネルギーなどする必要はない。エネルギー資源、そしてそれを取り巻く環境が有限であるから、省エネルギーという発想が生まれた。でも、どの程度エネルギーを使ってもいいのかという問題に答えることは簡単ではない。ここでは、エネルギー学という視点から「省エネルギー」を考えてみたい。

10:45～11:15

太陽電池を主要エネルギー源にするための課題と

Si多結晶太陽電池への期待

中嶋一雄 京都大学客員教授

大学院エネルギー科学研究科

太陽電池シリコン結晶科学（寄附講座）

人類に残された継続可能なクリーンエネルギーとして太陽光への期待が高まっているが、その中でも直接電気エネルギーを取り出せる太陽電池は、ここ数年で目覚ましく地球規模で展開されてきている。そこで、太陽電池を主要エネルギー源にするための可能性や資源的な課題、各種太陽電池の特徴を簡単に紹介し、その中でSi結晶太陽電池への期待と京都大学が進めている高効率太陽電池用の高品質多結晶インゴット作製技術に関する最先端の研究をご紹介します。これにより、太陽電池の現状や将来に対する理解や京都大学の取り組みに対する理解を深めて頂ければと思う。

11:15～11:30

総合討論／質疑応答

参加費無料